Press Release

中国子会社 資生堂麗源化粧品有限公司に関するお知らせ

株式会社資生堂（以下、資生堂）は、連結子会社 資生堂麗源化粧品有限公司（Shiseido Liyuan Cosmetics Co., Ltd、以下、SLC）への出資持分のすべてを IDG Capital（以下、IDG 社）が主導する投資家コンソーシアム（同社が運用するファンドが出資・設立した 2 つの特別目的事業体（以下、SPV）、および SLC の新経営陣が主体となって設立する外部経営陣パートナーシップの計 3 者で構成）に譲渡することについて、本日決定し、譲渡先との間で法的拘束力のある持分譲渡契約を締結するとともに、SLC との間で法的拘束力のある移行サービス契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

1. 持分譲渡の理由および概要

資生堂は、2030 中期経営戦略のもと、「ブランド力の向上を通じた成長加速」、「グローバルオペレーションの進化」、「サステナブルな価値創造」の 3 つを戦略の柱に据え、収益性、資本効率性、ならびにキャッシュ創出力の向上、そして企業価値最大化に取り組んでいます。

中国市場は、資生堂にとって戦略上極めて重要であり、E コマース化の進展や消費者行動の変化、多様な市場参加者の登場を背景に、事業環境が絶えず変化する魅力的かつダイナミックな市場です。こうした変化を成長機会と捉え、経営資源を競争優位性の高い領域へ重点配分することで中国市場における持続的な成長と競争力の強化を目指しています。

SLC は、1991 年に北京市政府系企業である一軽グループ傘下の北京麗源公司（以下、北京麗源社）との合弁会社として設立し、1994 年より中国専用ブランド「オプレ」の化粧品の製造・販売を担ってまいりました。2026 年 12 月の第 3 次合弁契約満了を前に両社が SLC の長期的な発展と持続的な成長に向けて協議を重ねた結果、同合弁契約の満了をもって合弁関係を解消することで合意し、2026 年 9 月 1 日付で北京麗源社が保有する持分（35%）を資生堂グループにて取得しました。

SLC の持続的な成長に向けては、競争環境の変化に対応した商品イノベーションやデジタル能力の強化への継続的な投資が不可欠です。事業の持続性や投資優先順位を総合的に検討した結果、本事業（SLC 北京工場およびその生産設備を含む）を IDG 社に承継することが、SLC のさらなる発展を支えるうえでの最善の選択であり、ステークホルダーの利益にも資すると判断しました。IDG 社は、消費財分野において豊富な投資実績と高い知見を有する国際的に有力なプライベート・エクイティ投資会社です。同社のもと、SLC ならびに「オプレ」ブランドが有するブランド資産や事業基盤を活かし、独立したブランドとして機動的な事業運営が推進されることにより、SLC の持続的な成長やブランド価値向上につながるものと考えております。IDG 社による支援と、ビューティーブランドのマネジメントおよび事業変革において豊富な経験を持つ新たな経営陣のもと、変化する中国の消費者ニーズにより良く対応し、消費者やビジネスパートナーに一層優れたサービスを提供できるようになると考えております。

譲渡後の円滑な事業移行を確保するため、資生堂は、事業運営に必要な一定の知的財産権のライセンス供与を行うとともに、譲渡後も一定期間、新製品開発への協力、既存製品の安定供給に向けた技術的支援、ならびに原材料および一部の製品の継続供給を実施し、イノベーション能力や製品品質の維持、事業運営の継続性確保に向けた協力を行ってまいります。

なお、本持分譲渡においては、IDG 社傘下ファンドが出資・設立した 2 つの SPV（譲渡比率合計 95%）および SLC の新経営陣が主体となって設立する経営陣 LPE（同 5%）の計 3 者に対して出資持分を譲渡いたします。また、本取引は、中国を含む関係各国・地域における必要な当局承認の取得、その他一般的な取引実行の前提条件が充足されることを条件として実施する予定です。

中国・トラベルリテール事業においては、今後も、注力ブランドの育成やブランドポートフォリオの強化、研究開発、新たな成長領域への展開、デジタル・AI 活用への経営資源配分を進めることで、持続的な成長と競争力強化に取り組んでまいります。

2. SLC の概要

(1) 名称	資生堂麗源化粧品有限公司（Shiseido Liyuan Cosmetics Co., Ltd）
(2) 所在地	北京市北京経済技術開発区宏達北路2号
(3) 代表者の役職・氏名	董事長・法定代理人　梅津利信
(4) 事業内容	「オプレ」ブランドの化粧品の製造、販売
(5) 資本金	94 百万元 （約1,753百万円） （2025年12月31日現在）
(6) 設立年月日	1991年12月24日
(7) 大株主および持分比率	資生堂グループ100%

3. 譲渡持分、譲渡価額および譲渡前後の保有持分の状況等

(1) 異動前の保有持分	100%
(2) 譲渡持分	100 % （内訳：Sunrise Winning Limited： 80.66%、Zhuhai Pulai Management Consulting Partnership (Limited Partnership)：14.34%、Shanghai Bozhiyuan Enterprise Management Partnership (Limited Partnership) 5.00%）
(3) 異動後の保有持分	0%

※譲渡価額は持分譲渡契約における守秘義務に基づき非開示とさせていただきます。なお、当該譲渡価額は、デューディリジェンスの結果等を踏まえ、両当事者間における対等な交渉を経て決定しています。

4. 日程

(1) 決定日（代表執行役決裁日）	2026 年 11 月 17 日
(2) 契約締結日	2026 年 11 月 17 日
(3) 持分譲渡実行日（予定）	2026 年第 4 四半期～2027 年 第 1 四半期

5. 今後の見通し

本件取引に伴う 2026 年 12 月期連結業績への影響額につきましては、11 月 10 日に公表した「通期連結業績予想の修正」に概算額を織り込み済みです。

以上